

HOT TOPICS

図書館のある風景

作品の中でひろがる

図書館の世界をのぞいてみよう!

● 梅花生・図書館員お薦めの

「図書館」が登場する作品は?



information

2010年度後期 図書館展示と講演会

図書館3階メインカウンター前の展示コーナーでは、年に数回展示を行っています。展示に関連した講演会も年2回実施しています。貴重な資料、興味深いお話を見聞きできるチャンスです。みなさんの参加をお待ちしています!(いずれも無料です)

心理こども学部 こども学科開設記念「児童文学教育と研究28年の歩み」

展示 10月中旬～11月下旬

梅花女子大学は、児童文学を専門に研究する大学院があるため、大学図書館としては最も多くの児童文学関係の資料を所蔵しています。貴重なコレクションに、ちりめん本やフランス、アメリカの子どもの雑誌などがあります。所蔵資料を使った研究の成果も展示します。少子化の時代であるからこそ、子どもの文化、文学に関心を持っていただければと思います。

講演会 11/30(火)

受講料無料 要事前申し込み (スクールバスでお越しの方に限ります)

【時間】13:00～14:30 【定員】60名

【講師】梅花女子大学 心理こども学部 こども学科
教授 畠山 兆子

1982年、日本で唯一の児童文学を専門に研究する学科として開設された児童文学科の28年の歩みを、学科が購入したコレクションを活用した研究や卒業生、在籍教員の出版物などで振り返る展示をおこないます。それら児童文学科が蓄積してきた成果を、今後の児童文学研究と子どもを取り巻く状況にどのように活かしていけばよいかを考えたいと思います。

今後のschedule

■「所蔵資料展」(仮題)

【展示期間】

- ・12月中旬～2011年2月上旬
- ・2011年4月上旬～5月上旬

■ 食に関わる資料の展示を予定しています。

短期大学家政科時代から50年あまり脈々と受け継がれてきた食に関する資料と食育時代を迎えた現代の資料などを展示する予定です。

【展示期間】2011年5月中旬～7月中旬 【講演会】食に関する講演会を開催予定です。

本の中の図書館

物語の舞台となったり、ワンシーンとして登場したり、本の中でひろがる図書館の世界。小説、エッセイ、絵本、コミックなど、図書館にまつわるさまざまな本をご紹介します。



梅花生の
オススメ

『図書館戦争』

有川浩著 メディアワークス 2006年3月刊
【所在:4階北 請求記号:913.6||A71】

公序良俗を乱し人権を侵害する表現を取り締まる法律が成立・施行された時代。それに対抗するべく、図書館の司書が闘う。一見、ファンタジーの様に思えます。私も最近まではそう思っていました。けれど、「東京都青少年健全育成改正案」という、ファンタジーが現実になってしまう法律が作られようとしています。現実にならないために、本の自由を守るためにも、読んで欲しい作品です。

【短期大学部 日本語表現科 2年 岡田真実さん】

梅花生の
オススメ

『いとしのキャリア』（『グッド・バイ』に収録）

持田あき著 集英社 2003年10月刊
【所在:4階漫画 請求記号:漫画||MO12】

私が中学校で図書委員になったきっかけはある一つの漫画だ。持田あきの単行本『グッド・バイ』に収録されている『いとしのキャリア』。野球を続けるかどうかを迷う少年に、ゲーテの逸話を持ち出して言った主人公の言葉に私は感銘を受けた。

やりたいことをしない私はとてもつまらない、そう考えれば、もっと好きなことを大切に思えないかと。どこか拙いけれど真剣な言葉はひどく真っ直ぐ心に響いた。

…この物語の舞台は図書館、主人公は図書委員である。

【短期大学部 日本語表現科 2年 山岸真里子さん】



梅花生の
オススメ

『オレンジ分館のすてきなクエスチョン』

石和青著 文芸社 2003年9月刊
【所在:4階北 請求記号:913.6||I68】

「実習して思うんだけどさ、図書館の仕事って、つくづく“日日勉強”って感じない？」資格講座を受講し、司書の資格を取得しようとしている穂高くん。彼は今日もオレンジ分館で奮闘中！ユウ先輩やカナコさんなど、様々な図書館員に囲まれて仕事をする穂高くんは、図書館が好き・本好きな人なら共感できるのでは？

図書館補助員の黄色の腕章で「ヒヨコ」と呼ばれてしまう穂高くんにはほのぼのさせられる物語です。図書館の仕事も分かりますよ！

【文化表現学部 日本文化創造学科 4年 海野陽子さん】



図書館員の
オススメ

『おさがしの本は』

門井慶喜著 光文社 2009年7月刊
【所在:4階北 請求記号:913.6||KA14】

図書館のレファレンスカウンター、皆さん利用されていますか？探している本が見つからない、調べ物にどう手をつけてよいかわからない、そんな時、頼りになるのがレファレンス。本書の主人公和久山は、市立図書館のレファレンス担当として犯人探しならぬ本探しにいそんでいたが、やがて図書館廃止論の持ち上がった市議会の騒動に巻き込まれていく。本格ミステリとは一味違う謎解き楽しめる推理小説です。



図書館のある風景

映画の中の図書館

図書館や図書館員が登場している映画を、探してみるとたくさんあります。数ある作品の中から、お気に入りの探してみたいはいかがでしょうか？

梅花生の
オススメ

『耳をすませば』

近藤喜文監督
ブエナ・ビスタ・ホーム・エンターテインメント(発売) 1995年
【所在:3階DVDビデオ 請求記号:DVDビデオ||J108,J109】

この作品は、月島雫と天沢聖司が将来に向かって悩みながら歩んでいくアニメです。2人は惹かれあっていくのですが、そのきっかけとなるのが本でした。雫が図書館で調べ物をしていると、聖司がそと前に座って、静かに本を読みながら雫の調べ物が終わるまで待っています。静かなひと時の中に、離れ離れになる悲しさを感じさせない、2人の絆の強さを感じました。図書館で開かれる本をきっかけに深まる愛をぜひご覧ください。

【文化表現学部 日本文化創造学科 3年
高橋さゆりさん、津乗有里恵さん】



図書館員の
オススメ

『ショーシャンクの空に』

フランク・ダラボン監督・脚本
ワーナー・ホーム・ビデオ(発売) 1994年
【所在:3階Blu-ray 請求記号:Blu-ray||16】

アカデミー賞主要7部門にノミネートされたヒューマン映画の名作をおすすめします。無実の殺人罪でショーシャンク刑務所に収容された主人公アンディー。最初は孤立する存在だった彼が、仲間たちのために奮闘し、誰からも一目置かれる存在になっていきます。彼には、周りの信頼を勝ち取った逸話がたくさんあり、そのうちの一つが、刑務所の図書係に任命されたことです。彼なりに尽力し、ボロボロの物置小屋のような図書室を、蔵書溢れる立派な図書館に変えていきます。元銀行員で頭の切れる彼の才能が存分に発揮される、とても重要なシーンです。この映画は、希望を捨てず、自分の信念を貫き通す大切さを教えてくれる気がします。ぜひご覧になって、映画からのメッセージを受け取ってください。



図書館員の
オススメ

『冷静と情熱のあいだ』

中江功監督 フジテレビジョン、角川書店(発売) 2001年
【所在:3階DVDビデオ 請求記号:DVDビデオ||J84,J85】

人気作家、江國香織と辻仁成のベストセラー小説の映画化。絵画の修復士を志し、イタリアのフィレンツェの工房で働く主人公・阿形順正は、十年前に別れた恋人あおいを忘れられずにいた。現在と過去を交差させながら展開する物語に、大学図書館で語り合う二人の回想場面があります。ラストのかつて交わした約束の地・ドゥオモ(大聖堂)での感動の再会シーンでは、フィレンツェの美しい街並みが映え、エンヤの神秘的なテーマ音楽とあいまって効果的です。また、原作本も所蔵しており、脚色された映画の作品との違いをも読み取っていただきたいです。



図書館員の
オススメ

『海辺のカフカ』全2巻

村上春樹著 新潮社 2002年9月刊
【所在:4階北 請求記号:913.6||MU43||1)(2)】

図書館が物語の舞台のひとつとして、実に印象深く心に残る作品です。主人公の15歳の少年が、家を出して、やがて住みつくのが、「世界のくぼみのようなこっそりとした静かな場所」＝甲村記念図書館です。主人公を通して、私たち読者もこの図書館に、いつの間にか特別な思い入れを持ってしまいます。

内容は、二つの別々の物語で展開し、やがてこの二つがシンクロしていくのかドキドキしながら読み進める楽しさがあります。読み終えた後は、心に大切なものを残してくれるオススメの一冊です。



図書館員の
オススメ

『としょかんライオン』

ミシェル・ヌードセンさく；ケビン・ホークスえ；福本友美子やく
岩崎書店 2007年4月刊
【所在:4階絵本 請求記号:絵本||H45】

まちのとしょかにやってきた大きなライオン。「としょかんでは静かに」というまりをしっかりと守れるおぎょうぎのいいライオンです。こどもたちと一緒におはなしを聞いたり、としょかんの仕事のおてつだいをしたり、まちのひとたちや厳しい館長ともすっかり仲良し。そんなある日、ちょっとした出来事が起こります。そのときライオンがとった行動とは？大きくてあたたかそうなふさふさの毛と、表情豊かなライオンがとっても魅力的な、やさしくて心あたたまる絵本です。



図書館員の
オススメ

『図書館の神様』

瀬尾まいこ著 マガジンハウス 2003年12月刊
【所在:4階北 請求記号:913.6||SE76】

この本に登場するのは4年後に統合される高校の、海がよく見える図書室。本にあまり興味がなかった主人公が文芸部の顧問になることで訪れる場所であり、室内での会話を中心に展開する物語の主要な舞台でもあります。

この物語の「現在」には、特に大きな事件は起こりません。その代わりに、図書室での新たな出会いをきっかけに、主人公の心情が少しずつ変化していく様が丁寧に描かれています。読んだ後にほっと肩の力が抜ける、おすすめの一冊です。



図書館員の
オススメ

- 『司書はときどき魔女になる』2006年4月刊
- 『司書はふたたび魔女になる』2007年6月刊
- 『司書はなにゆえ魔女になる』2009年6月刊

大島真理著 郵研社
【所在:2階 請求記号:010.4||O77】

とある大学図書館に長年勤めていた司書が執筆したエッセイの3部作。各巻すべて3部構成になっています。「図書館をめぐる」では、筆者自身の司書の仕事をふまえた実体験が述べられています。図書館の仕事の永続性について、また、図書館利用者との日々のかかわり、利用者のマナー違反に警鐘をならす記述もあります。「本をめぐる」では、筆者が感銘を受けた本（特に児童書類）のエピソードなどが掲載され、読書する際の本選びに迷う方にオススメの章です。「映画をめぐる」では、オススメ映画作品の感想などが述べられています。一話一話が、2〜3ページ程度に簡潔にまとめられているので読みやすく、また各巻末には、「本と映画の索引」がついているので便利です。これらの本を読んで、図書館を身近に感じていただき、より多くの本に出会っていただきたいと思います。



普段何気なく利用している図書館。物語の中ではどのように描かれているのでしょうか？ 今回のBLTでは、図書館が登場する作品を本と映画に分けてご紹介します。梅花生からもオススメ作品を投稿していただきました。本好き・図書館好きの人必見です！
※マークの資料は図書館に所蔵しています。



「図書館映画」について

「図書館映画」という言葉があります。図書館の場面があったり、図書館員が登場する映画をそう呼び、メーリングリストも存在しています。

この紙面に掲載されている3つの映画のほかにも『ゴーストバスターズ』『スパイダーマン』『リトル・ダンサー』『ハリー・ポッターと賢者の石』『エバー・アフター』『モンタナの風に抱かれて』『薔薇の名前』『タイムマシン』『シティ・オブ・エンジェル』なども、「図書館映画」としてあげられています。

これらの映画のDVDは、本学の図書館にも所蔵しています。カウンターで申し込み、5階の視聴室でいつでも観ることができます。ぜひご利用ください。

Column

読書にまつわる名言集

歴史に名を残す哲学者や思想家、著名な作家たちの読書にまつわる素敵な名言をご紹介します。

すべて良き書物を読むことは、過去の最もすぐれた人々と会話をかわすようなものである。
(デカルト『方法叙説』より)

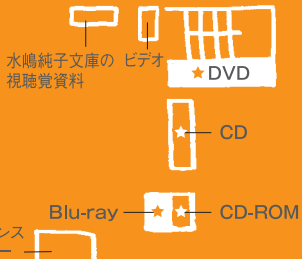
宝島の海賊たちが盗んだ財宝や、カリブ海の底に眠っている宝物よりも、本には多くの宝が眠っている。そして、何よりも、宝を毎日味わうことができるのだ。
(ウォルト・ディズニー『ウォルト・ディズニーがくれた夢と勇気の言葉160』より)

良書を初めて読むときには、新しい友をえたようである。前に精読した書物を読み直すときは、旧友に会うのと似ている。
(ゴールドスミス『世界市民』より)

わたしはことに、女のひとに自然と書物を愛してほしいと思うものだ。それは肌と心を美しくするから。
(田辺聖子『籠にりんごテーブルにお茶…』より)

読書は学問の術なり、学問は事をなすの術なり。
(福沢諭吉『学問のすすめ』より)

DVD& Blu-ray コーナー MAP





Essay

「女王ブーディカ像に逢いに」

梅花女子大学 心理こども学部 こども学科 教授 畠山 兆子

子どもの文学に関わって、すでに40年以上になる。その中で多くの作品と出会ってきたが、私が心をときめかした作家とその作品について書いてみたい。

イギリスの歴史児童文学作家、ローズマリ・サトクリフの作品についてである。彼女は、2歳のときスティル氏病に冒され手足の自由を失った。彼女の自伝『思い出の青い丘』（猪熊葉子訳 岩波書店）をはじめと読んだのは、25年前のことになる。肉体的障がいを持つ娘を傷つけられるまいとする父親の意向で、大切な人から理不尽に引き離された体験を、「私には私の人生を生きる権利があり、それによって傷つく権利もあるのだ」（283頁）と書く彼女に衝撃を受けたことを今もはっきり覚えている。人を愛し傷つことが権利であるとは、その頃の私には思い至れないことであつたからである。記者もこの部分に「「目からうろこが落ちる」思いをした」（「記者あとがき」207頁）と述べている。

問題があればなおさらであろうが、ひとりの人間として家族から自立して毅然と生きることは困難なことである。サトクリフは、ローマン・ブリテンの三部作、『第九軍団のワシ』『銀の枝』『ともしびをかかげて』（岩波書店）で作家としての地位を確立した。『ともしびをかかげて』は、1959年にカーネギー賞を受賞しているが、3作品の中では父親の無実を証明しよう

とした息子が、第九軍団の真実の姿を知る『第九軍団のワシ』が好きである。また、片腕であるゆえに戦士としての地位を得るために苦闘する少年の物語『太陽の戦士』、自由の身となった剣闘士が王の身代わりを勤めているうちに、「真の王」になっていく物語『王のしるし』（岩波書店）にも心を揺さぶられた。

そして、晩年の作品『ケルトの白馬』（ほるぷ出版）と『闇の女王にささげる歌』（評論社）に出会い、今まで以上に魅力を感じるようになった。両作品ともローマ軍によって王の権威が失墜させられていく変容の時代のブリテンを舞台に、滅ぼされる者の真実を、誇り高く生きる人間の生き様として描いた作品である。

『闇の女王にささげる歌』は、イケニ族の女王ブーディカが、ローマ軍との戦いに善戦しながら敗れていく物語である。ケルトの一部族イケニ族は「馬の民」とも呼ばれ優秀な馬を育てることで知られていた。その女王ブーディカ像が、ロンドン、ビッグ・ベンの下、テムズ川河畔にある。戦車の上に立ち馬を駆る女王の像の礎石には、詩人ウィリアム・カウパーの献辞「シーザーが夢想だにしなかった領土を、汝の末裔たちは支配するだろう」が刻まれている。7月になって突然、ヨーロッパ児童文学研修旅行の同行が決まった。2回目のイギリス、学生と共に見たいと願っていた女王ブーディカの勇姿を見ることができた。

看護学関連の新しい資料が入りました!

新しいBlu-rayやDVDがたくさん入りました!

日本図書館協会のリストに基づき選定したBlu-ray約100点と話題の映画が中心のDVD約20点がこの春、図書館3F視聴覚資料コーナーに仲間入りました。館内視聴はもちろん、貸出できるものも多数ありますのでぜひチェックしてみてください。中でも人気の2作品をご紹介します。



『ベガスの恋に勝つルール What happens in Vegas』

【所在:3階Blu-ray 請求記号:Blu-ray||96】

あらすじ 失恋したジョイと仕事を首になったジャック。ラスベガスで偶然出会った二人は、酔った勢いで結婚までしてしまう。正気に戻った翌朝、早速離婚と思いきや、ジョイの残した25セントでジャックが300万ドルを引き当てたから事態は急転!裁判所命令で6ヶ月間の結婚生活を始めた二人は、自分に有利な離婚に持ち込み賞金を独り占めしようと、相手を陥れる画策をするが・・・。

バリバリ動くジョイと怠惰な生活を送るジャック、正反対な二人の攻防は、そこまでやる?と思う過激さで、爆笑必至。最初は酷いダメ男のジャックが、次第に格好良く見えてくるから不思議です。原題の答えは、映画を最後の最後まで観るとわかります!

『スウィーニー・トッド：フリート街の悪魔の理髪師』

【所在:3階Blu-ray 請求記号:Blu-ray||39】

あらすじ 理不尽に投獄され妻子を奪われたトッドは、脱獄後、復讐を胸に秘めて売れないパイ屋の2階に理髪店を開く。だが、やってきた客を思わず殺してしまうトッド。始末に困った彼に手を差し伸べたのは、パイ屋の女主人ミセス・ラベットだった。狂気の階段を転がり落ちる二人は、2階の床屋を訪れた客を「材料」に、1階で美味しいパイを焼くという、恐ろしい商売を始める。



ティム・バートンとジョニー・デップがタッグを組んだミュージカル仕立ての6作目。グロテスクなシーンも魅せる映像美は、流石バートン監督!ちなみに映画に登場するパイはイギリスの伝統食で、中身はポークやチキン、チーズ&オニオンなど様々。今でも肉屋の片隅でコロッケのように売られています。美味しいですよ!

看護学部が2010年4月より新学部として開設されました。昨年度より新たな資料として、統計表のとおり、看護関連の図書・雑誌・視聴覚資料を新規に受け入れ、利用に供しています。他学部の方も積極的にご利用ください。

新規受入図書

分類	和書	洋書	計	
0 総記	2	1	3	
1 哲学	15	47	62	
2 歴史	4	0	4	
3 社会科学	77	44	121	
4 自然科学	関病記*	273	0	273
	看護学	1047	216	1263
	看護学以外	675	116	791
5 工学・技術	10	5	15	
6 産業	0	1	1	
7 芸術	1	1	2	
8 語学	0	0	0	
9 文学	9	0	9	
計	2113	431	2544	

*関病記は、当館独自の分類で看護学の前にまとめています。

新規受入雑誌 (合計28タイトル)

国内雑誌 (19タイトル)	
国際ナショナルナージング・レビュー	クリニカルスタディ
家族看護	小児看護
家族看護学研究	助産雑誌
看護学雑誌	日本看護学会誌
看護管理	日本看護学会論文集
看護技術	日本看護研究学会雑誌
看護教育	日本公衆衛生雑誌
看護研究	保健師ジャーナル
看護実践の科学	臨牀看護
看護展望	

外国雑誌 (9タイトル)	
Advances in nursing science	
Geriatric nursing	
International nursing review : official journal of the International Council of Nurses	
Issues in comprehensive pediatric nursing	
Journal of advanced nursing	
Journal of clinical nursing	
Journal of midwifery & women's health	
Nursing & health sciences	
Public health nursing	

新規受入視聴覚資料 (合計108点)

種別 (点数)	主なタイトル
CD (12)	講話集いのちを見つめて 全12巻
CD-ROM (1)	3次元CG周産期診断分娩助産教育システム
DVD (81)	明日の記憶
	阿弥陀堂だより
	おくりびと
	折り梅
	白い犬とワルツを
	目で見える公衆衛生
	LD・ADHD・高機能自閉症等の理解と支援
	10代のためのエッセイ啓発コンテンツ
	子どもの病氣と看護技術
	小児看護技術
実践!看護技術シリーズ	
VIDEO (12)	フィジカルアセスメント
	目で見える老年看護学
	看護のためのスピリチュアルケア
VIDEO (12)	やさしい栄養学の基礎
	リハビリテーション医学
看護カード (2)	お役立ち看護カード
	急変・救急時の看護ケアカード

梅花女子大学図書館

〈月～金〉8:50～17:45

〈土〉8:50～16:00

〒567-8578

大阪府茨木市宿久庄2-19-5

【図書館】

tel 072-643-8498

fax 072-643-1952

e-mail blibrary@baika.ac.jp

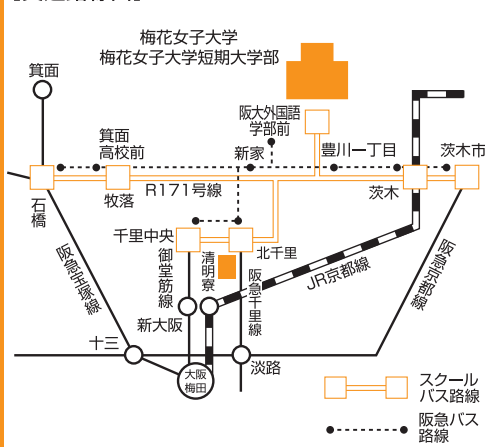
【学園資料室】

tel 072-643-8447

fax 072-643-1952

e-mail shiryo@baika.ac.jp

【交通路線図】



よもやま

●BLT (ビーエルティ) 21号をお届けします。●今回は、はじめての試みとして学生のみみなさんに図書館をテーマとした資料のご紹介という事で投稿を呼び掛けました。ご協力いただきましたみなさん、ありがとうございました。今後もこのような取り組みを続けたいと考えていますので、積極的にご参加ください。●畠山先生から「女王ブーディカ像に逢いに」と題して、興味深いお話をいただきました。ありがとうございました。畠山先生には10月からの展示と11月30日に講演会も行っています。みなさんもふるってご参加ください。●図書館ホームページの情報リンク集に、国内の学会・出版社発行のジャーナルに掲載された医学関連の文献を検索し、FAX受信やPDFファイルの形式で文献を入手、閲覧できる「メディカルオンライン」や洋文献の検索に役立つ「CINAHL」や「MEDLINE」が新たに加わりました。ご活用ください。●22号の発行は2011年4月を予定しています。ご期待ください。

学外の方へ

本学図書館は、高校生以上の女性の方に公開しています。ただし、大学や研究機関に所属されている方は、男女を問わず、所属機関の紹介状が必要です。これらに該当されない方は、お問い合わせください。いずれの方も来館される前にご連絡ください。